

ぱーとなー



ひとひと
男と女がお互いに
人権を尊重し

共に語りあい
共に認めあい
共に支えあう

No. 12

2020年
2月20日発行

発行 さばえ男女共同参画ネットワーク

女と男 輝くさばえフェスタ 2019

12月1日 嚮陽会館

テーマ

「ひとりひとりが輝いて生きる」

講演

ひとりひとりの選択を応援できる社会に

講師 白井文氏

(前)尼崎市市長・ブラザー工業株式会社 社外取締役



「ひとりひとりの選択を応援できる社会に」というテーマで、前尼崎市市長 白井文氏を迎えて講演が行われました。

白井氏が尼崎市市長在任中に発生した、JR福知山線脱線事故への対応などのお話には感動しました。

この事故の経験から、リーダーは男性でも女性でもできる。リーダーに求められるものは、リーダーシップだけでなく、レジリエンス（逆境から素早く立ち直り、成長する能力）の必要性を話されました。レジリエンスを鍛えるために「自分の頭で考える」「多様性を認める」「責めるより褒める」「コミュニケーションを高める」として締めくくられました。

ネットワーク恒例の朗読劇は、ひとりひとりが性別にとらわれず、活躍できる場がある大切さを説いた「ヒーローになりたい」を披露しました。

ワークショップでは、イスに座り「高校三年生」などのナツメ口を歌いながら、軽くエクササイズする、「カラッチ」を行い、会場の方々と気持ちのいい汗を流しました。他に夢みらいWeのステージショー、SDGsや加盟団体のパネル展示など、多彩な催しに多数の来場者があり、盛大に開催されました。



カラッチ



松ぼっくりでクリスマスツリー



朗読劇



ネットワーク加盟団体活動展



であい汁 (豚汁)



夢みらいWe ステージ



鯖江おかみさん会



輝くあなたの撮影会

SDGsとさばえ男女共同参画ネットワークの取り組み

「SDGs」(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)とは、地球に住む全ての人々が暮らしやすい社会を将来に引き継いでいくため、2015年9月に国連総会で採決された世界共通の目標。2030年までに経済・社会・環境など様々な課題に取り組もうと定められました。世界中の“誰一人取り残さない”を理念としています。

特に、鯖江市では目標5「ジェンダー平等の実現」を軸に、女性活躍推進に取り組んでいます。

「ジェンダー」ってなあに?: 「女らしさ」「男のくせに…」などの通念に基づいて要求される役割などの社会的性差。

さばえ男女共同参画ネットワークとしての取り組み

「様々な場面での女性のリーダーシップの確保」「育児や介護などの無報酬の家事労働への評価」など、ジェンダー平等を実現する上での課題が多くあります。これらの課題の解決は、女性だけでなく、男性の一方的な譲歩によって達成できるものでもありません。

さばえ男女共同参画ネットワークは、鯖江市内の多様な団体で構成している組織の強みを活かし、女性だけ、男性だけで活動をするのではなく、『一人一人が責任と確立された自己を持ちながら、自由に平等に発言や発信ができ、多様な価値観を認識・許容し合える活動』から、持続可能な鯖江市民の豊かな生活を目指して行きます。

SDGs 17の目標



“ふくいきらめきフェスティバル 2019”で朗読劇を披露 ワークショップ「わたしの可能性は家庭から～さばえ男女共同参画ネットワーク朗読劇から考える～」

6月29日(土)

福井県生活学習館(ユニー・アイふくい)で開催された福井県男女共同参画月間記念行事“ふくいきらめきフェスティバル 2019”において、さばえ男女共同参画ネットワークが長年取り組んできた、身近な生活の中での男女共同参画社会の実現エピソード「バアバが病気(平成29年度作品)」と、「息子が介護(平成30年度作品)」の2点を題材にした朗読劇から、課題や解決策について話し合うワークショップを行いました。

参加者からは、『男女共同参画社会の実現に向けた課題が朗読劇で分かりやすく表現されている』などの好評をいただき、ネットワークの先進的な取り組みについて理解をしていただくことができました。ワークショップでは、行動目標をそれぞれ設定し、今後の男女共同参画社会の実現への一歩としました。



“鯖江市内での広報活動”

令和元年は中河地区文化祭、JA たんなん女性部大会・家の光クッキングフェスタ、片上公民館で朗読劇を上演させていただきました。

さばえ男女共同参画ネットワークは、これからも男女共同参画社会の実現に向けて活動していきます。地域団体や公民館の集まりなどにお声がけいただければ、朗読劇を披露いたします。



令和さんかく塾・・・合同研修会・・・ 11月17日(日)

講師：麻生幸子氏（ウーマンズアップデートプロジェクト代表）

令和さんかく塾（夢みらいWe）と、さばえ男女共同参画ネットワークの合同研修会を実施しました。

講座では、世界の格差問題や、日本の経済や人口減少問題に対し様々な対策が必要な実態から、SDGsに取り組む必要性を学びました。日本にとって最大の課題である”ジェンダー平等の実現”については、講師の活動体験などから、家事・育児が女性の仕事との固定観念があり、「女性は仕事と家庭での役割の両立に葛藤が生じている」ことを再確認しました。

ワークショップでは、男女雇用機会均等法や育児休業などの法律は整備されているが、個々の価値観が変わっていないのではないかと意見がありました。

鯖江市(地域)での、女性活躍を実現化するためには、社会情勢の変化を認識し、それぞれの価値観を常にアップデート（更新・改定）していくことが重要であると感じました。



令和さんかくカフェ（夢みらいWe：男女共同参画地域啓発推進事業）

「令和さんかくカフェ」（提案型市民役事業）を中河地区、神明地区、吉川地区の3地区の各公民館のご協力で開催しました。

SDGsの目標5のジェンダー平等の実現や持続可能な地域づくりを目指し、家庭での役割意識や、地域活動などで女性が活躍するために必要なことは何かなど、男女共同参画意識調査や、女性活躍の障害になるインボスターシンドロームについて考えました。また、地域でなぜ男女共同参画の推進が重要なのかに気づき実践していただけるよう、和やかな雰囲気「おしゃべりカフェ」形式で実施しました。今後も、夢みらいWeは、改装された「夢みらい館・さばえ」を拠点に、地域に出向き男女共同参画の推進活動を行います！



中河地区カフェ



吉川地区カフェ



神明地区カフェ

視察研修（石川方面）

7月20日(土)

国内電力会社の中で、水力発電設備の比率が最も高く、再生可能エネルギーの導入を積極的に進め、働き方改革を推進し、男女共に働きやすい職場作りに取り組んでいる北陸電力(株)の福岡第一発電所を（水力発電所）を見学しました。エネルギー資源について、担当者のわかりやすい説明を聞き、さらに電源の多様化、エネルギーミックスについて知り、暮らしのちょっとした工夫で、省エネが出来る事を学びました。

これからは、日常生活において、電気の大切さを考え、少しでも省エネを考えて行かなければならないと強く感じました。



仕事と暮らしのグッドバランス!

ワーク・ライフ・バランス賞

1個人、3事業所が受賞

市では、男女共に働きやすい職場を目指し、ライフステージの変化にも柔軟な取り組みを行っている企業・団体、仕事・家庭・地域活動・趣味など生活のバランスを図りながらいきいきと輝いている個人を表彰しています。令和元年度は1個人3事業所の受賞が決定しました。



左2人目から、
尚ユース・エフ・オー・アカデミー様、上嶋睦美様、
クリーンテクノ㈱様、(株)漆琳堂様



上嶋 睦美さん

「こっしえるん」と名付けたキッチンカーで、売れ残ったり規格外となった食材を使ったアイデア料理を販売、また、鯖江市文化の館喫茶室に「こっしえるん。かふえ」をオープンし、鯖江産の食材を使ったメニューを提供している。市民有志で立ち上げた「鯖江おせっ会もてなし隊」では、鯖江駅周辺のお店紹介や観光地の案内などさまざまなおもてなしを実施。家族の協力のもと、生き生きと活動している。



クリーンテクノ㈱

【住所】鯖江市下河端町1802
【業務内容】空調事業・水事業・ネットショップ事業など確かな技術力・斬新なアイデアで多種多様な事業を展開しており、省資源・省エネ等の環境保全に取り組んでいる。

社員第一主義で社員の育成に力を入れており、男女の区別なく管理職登用を行っている。また、自己啓発手当や社会貢献（PTA 役員や町内会長等への就任）手当などユニークな制度を創設し、地元企業ならではの社会貢献にも寄与している。



(株)漆琳堂

【住所】鯖江市西袋町701
【業務内容】河和田塗りの塗師工房。伝統とこだわりを受け継ぎ、自社ブランド「aisomo cosomo」を立ち上げ、販売まで展開している。

女性職人を積極的に採用し、個人の能力に応じた育成を行っている。トイレをパウダールーム兼更衣室に全面改装を行ったり、育児・介護休暇や短時間勤務を制度化するなど、女性がより働きやすい職場環境づくりを行い、次世代への事業承継に努めている。



尚ユース・エフ・オー・アカデミー

【住所】鯖江市中野町第34号12番地1
【業務内容】子どもから大人まで各年代の人を対象とした英会話教室を開催している。英語主体の進学塾も兼ねており、幅広い分野で学習できる場を提供している。

社員の職業能力の開発・向上のため、資格取得等のチャレンジを推奨しているほか、男女がともに活躍できるよう、社員一人一人の自主性を重んじ、個性・能力が十分に発揮できるよう努めている。

令和元年度 さばえ男女共同参画ネットワーク委員名簿

| 役職名 | 団体名 | 理事名 |
|-----|-------------------|---------|
| 会長 | 鯖江地区人権擁護委員会 | 齋藤 啓子 |
| 副会長 | 夢みらいWe | 中宮 正信 |
| | (認特) さばえNPOサポート | 八田 登師男 |
| 会計 | 鯖江市区長会連合会 | 小松原 俊和 |
| | 鯖江市愛育会 | 水嶋 栄子 |
| 事務局 | 夢みらいWe | 内藤 雅子 |
| | 青少年健全育成鯖江市民会議 | 菅原 誠 |
| 理事 | 鯖江地区人権擁護委員会 | 黒田 正知 |
| | 福井県民生活協同組合 | 友田 明宏 |
| | 鯖江市民生委員児童委員協議会連合会 | 笹川 善弘 |
| | 鯖江市母子寡婦福祉連合会 | 大久保 美津子 |
| | 鯖江市連合女性会 | 山崎 恭子 |
| | JAたんなん女性部 | 福島 敏恵 |
| | 鯖江市PTA連合会 | 関 律子 |
| | 鯖江市赤十字奉仕団 | 二木 佐緒里 |
| | 鯖江市やしき保存協会 | 坪内 利正 |
| | (認特) エコプラザさばえ | 友永 美千代 |
| | 鯖江市農村主婦会議 | 牧田 治子 |
| | 退職公務員連盟鯖江支部 | 熊野 儀一 |
| | 鯖江市壮年グループ連絡協議会 | 山内 稔 |
| | 一般 | 鴨池 恒子 |

令和元年度 活動報告

| 月 日 | 事業内容 | 開催場所 |
|--------------|--|----------------------|
| 4月 27日(土) | さばえ男女共同参画ネットワーク総会 | 夢みらい館・さばえ |
| 6月 29日(土) | ふくいきらめきフェスティバル 2019 (朗読劇:ワークショップ担当) | ユー・アイふくい 福井県生活学習館 |
| 7月 20日(土) | 視察研修 (石川県) | 石川県方面 |
| 9月9-10日(月・火) | 市議会傍聴 (延べ39名参加) | 鯖江市役所 |
| 11月 3日(日) | 中河地区文化祭 朗読劇 | 中河公民館 |
| 11月 17日(日) | JAたんなん女性部大会・家の光クッキングフェスタ 朗読劇 | JAたんなん本店 |
| 11月 17日(日) | 令和さんかく塾 (夢みらいWe) と、 さばえ男女共同参画ネットワークの合同研修会 | NPO サポート |
| 11月 21日(木) | 片上公民館 朗読劇 | 片上公民館 |
| 12月 1日(日) | 女と男輝くさばえフェスタ 2019 演題:ひとりひとりの選択を応援できる社会に 講師:白井 文氏 | 鯖江市嚮陽会館 |
| 2月 9日(日) | 新春のつどい | 神明苑 |
| 2月 20日(木) | 情報紙「ぱーとなー No.12」発行 | |

あ と が き

今年度の「ぱーとなー No.12」はいかがでしたか?
さばえ男女共同参画ネットワークは各加盟団体様のご協力を頂きながら、様々なイベント等を通して、女性と男性が共に明るい地域社会と本人の自発性による男女共同参画社会を目指しています。また、SDGsとさばえ男女共同参画ネットワークの取り組みに、ご理解頂ければと思っています。これからも皆様のご意見を頂き、情報発信をしていきますのでよろしくお願い致します。



※この情報紙は、(公財)ふくい女性財団からの助成を受けています。